

2026年5月14日

### ENEOS グループ、シェブロンと SPA を締結 ~東南アジア・オーストラリアの複数の下流事業を取得~

ENEOS ホールディングス株式会社（以下、ENEOS HD）は、Chevron（以下、シェブロン）のグループ各社から、シンガポール、マレーシア、フィリピン、オーストラリア、ベトナムおよびインドネシアにおいて燃料油および潤滑油販売事業を行う法人の持分 100%を取得する（以下、本取引）ための株式譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本取引は、ENEOS HD がシンガポールにおいて設立した特別目的会社を介して、Chevron Singapore Pte. Ltd.（同社が保有する Singapore Refining Company の持分 50%および Chevron Lubricants Vietnam Ltd.に対する株式を含む）、Chevron Malaysia Limited、Chevron Philippines Inc.、Chevron Australia Downstream Holdings Pty Ltd、および PT Chevron Oil Products Indonesia 各社の株式 100%を取得するものであり、取得対価総額（※<sup>1</sup>）は 21.7 億米ドル（約 3,360 億円）です。両社は、必要とされる関係当局の承認を含むクロージング条件の充足を前提として、2027 年中に本取引の株式取得を完了させる予定です。

写真（左から右）ENEOS ホールディングス株式会社 代表取締役 社長行役員 宮田 知秀と Chevron Corporation ダウンストリーム／ミッドストリーム／ケミカル部門担当責任者 アンディ・ウォルツ氏



## ENEOSホールディングス株式会社 代表取締役 社長行役員 宮田 知秀 コメント

Chevron が長年にわたり築き上げてきた Caltex ブランドは、極めて重要な経営資産であり、その価値を今後も着実に守り、さらに高めていきたいと考えています。本投資は、日本と東南アジア・オセアニアをつなぐ事業基盤を飛躍的に強化し、各地域の競争力ある事業基盤を結集することで、当社グループの成長を次のステージへ引き上げる重要な一歩です。今後は、各市場で培われた知見、ネットワーク、事業基盤を最大限に活用しながら、燃料油事業およびトレーディング機能の高度化を力強く推し進め、持続的な成長と中長期的な企業価値の向上を着実に実現してまいります。

## Chevron Corporation ダウンストリーム／ミッドストリーム／ケミカル部門担当責任者

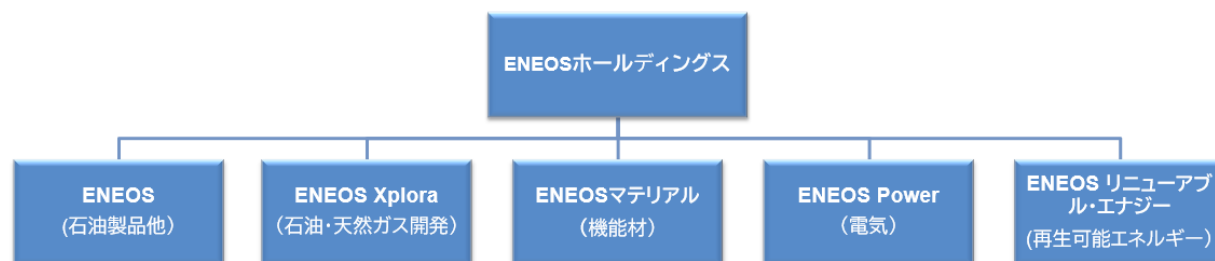
### アンディ・ウォルツ氏 コメント

本合意は、シェブロンがグローバルな事業ポートフォリオを責任をもって遂行していく姿勢を示すものです。シェブロンは信頼ある Caltex ブランドのもと、従業員がアジア太平洋地域で約 90 年にわたり、お客様へのサービス提供と地域社会への貢献を通じて築いてきた実績を誇りに思っています。当社のチームが、長年にわたり良好な関係を構築してきた重要なパートナーである ENEOS に加わる準備を進めるにあたり、円滑な移行を支援してまいりますと共に、今後もアジア太平洋地域において Caltex ブランドが成功を収め続けることを強く確信しています。

## 早わかり ENEOS グループ

ENEOS グループは、石油製品をはじめとする製品の精製、製造、販売を世界各地で展開している日本の大手エネルギー企業です。1888 年の創業以来、上流の探鉱・生産から下流の製油・販売へと石油事業を拡大してきました。今後もエネルギービジネスの多角化を推進するとともに、社会的責任の履行に努めてまいります。

### <ENEOS グループ組織図>



## 本件取引の戦略的意義と目的

本件取引は、ENEOS グループの第 4 次中期経営計画の柱の一つとして掲げた「ポートフォリオ再編」を実施するために、グローバルな視座で慎重に検討してきたものです。

当社は早期収益化が見込める事業を強化するため、特に海外燃料油事業に重点を置き、対象を絞ったM&Aを通じてポートフォリオ再編を進めてきました。

日本における石油需要は引き続き減少傾向にある一方で、東南アジアでは需要の拡大が見込まれます。これらの市場において、コスト競争力に優れた輸出型製油所と下流の燃料油および潤滑油事業を取得することで、当社は東南アジア地域における成長機会を取り込み、かつ日本にとって重要な輸出市場であるオーストラリアでのトレーディング機会を強化することを目指します。ENEOS グループは本取引で取得する海外アセットと日本における事業基盤を活用することで、サプライチェーンの最適化を図り、アジア太平洋地域における中長期的な安定供給に貢献してまいります。

100年以上にわたり石油業界で培ってきた経験を活かし、経験豊富な各地域のシェブロンチームと緊密に連携することで、ENEOS 株式会社の燃料油事業を強化するとともに、Caltex ブランドの信頼を守り、発展に努め、グループ全体のシナジー創出を追求してまいります。

ENEOS HD は、本取引の承認手続きや統合期間中は、関係当局、お客様、従業員、株主の皆様と透明性のある対話を行い、適時のクロージングと本取引の長期的価値の確保に努めてまいります。

#### <本件取引について>

[本日の適時開示\(IR資料のURL挿入\)も併せてご参照ください。](#)

<b>取得対象</b>	・ Chevronが保有する東南アジア・豪州法人 <sup>1)</sup> の株式100% (右記「投資スキーム概要」参照)	<b>投資スキーム概要</b>
<b>売主</b>	・ Chevron Corporationの間接子会社 Chevron Global Energy Inc. / Chevron Holdings Inc. / CT Nominee Holdings (I) LLC / Chevron South Asia Holdings Pte Ltd.	
<b>買主</b>	・ ENEOSホールディングス (特別目的会社 (SPV) を通じて取得)	
<b>取得価額<sup>2)</sup></b>	・ 2,170 MUSD [3,360億円] 最終的な取得価格は、有利子負債純残高を控除し、 契約で定められた価格調整を適用して決定される予定	
<b>当社収益性<sup>2)</sup></b>	・ 営業利益 : 250 MUSD [390億円] (2030年度計画) ・ EBITDA : 380 MUSD [590億円] (同上)	
<b>スケジュール</b>	・ 2027年 クロージング予定	

ベトナム、インドネシアは潤滑油拠点のみ

1)シェブロンには、本売却に含まれていない東南アジアおよびオーストラリアの子会社が存在します 2) 日本円は1USD=155円を前提として概算で換算

※1 最終的な取得価格は、有利子負債純残高を控除し、契約で定められた価格調整を適用して決定される予定。

<ENEOS グループの概要>

[ENEOS グループについて | ENEOS ホールディングス](#)

<ニュースリリースに関するお問い合わせ先>

報道関係者 : 広報部メディアリレーショングループ [pr@eneos.com](mailto:pr@eneos.com) TEL : 03 6257 7150

投資家の皆様 : インバスター・リレーションズ部 [ir-news@eneos.com](mailto:ir-news@eneos.com) TEL : 03 6257 7075

以 上